

平成 20 年 6 月 15 日

内閣府（防災担当）

岩手・宮城内陸地震に係る岩手県・宮城県への政府調査団報告

1 概要

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震に伴い、政府は泉内閣府防災担当大臣を团长とする政府調査団を岩手県・宮城県に派遣し、被害状況及び現地の対応状況等を把握した。

2 調査日

平成 20 年 6 月 14 日（土）～15 日（日）

3 調査先

岩手県一関市、宮城県栗原市 他

4 編成

内閣府防災担当大臣 他 30 名

※ 別紙第 1 政府調査団名簿

5 調査の概要

- (1) 岩手県一関地区合同庁舎において、一関市長から被害状況の説明を受けた。
- (2) 矢櫃^{やびつ}ダム・国道 342 号の被害状況を調査した。
- (3) 宮城県栗原市役所において被害状況の説明を受けた。
- (4) 栗原市災害対策本部会議に出席した。
- (5) 上空より、国道 398 号沿い・駒ノ湯温泉近辺等の被害状況を調査した。
- (6) 宮城県知事・栗原市長と面談し、被害状況等を確認した。
- (7) 最後に上空より岩手県南部の被害状況を調査した。

※ 別紙第 2 現地調査行程表

平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震に係る
岩手県・宮城県への政府調査団派遣日程について

6月14日（土）

日 時	経 路	調 査 概 要 等	備 考
11:38	防衛省A棟ヘリポート発		ヘリにて移動
13:35	岩手県一関市花泉町 自衛隊空中消火等補給基地着		
14:25	（岩手県一関地区合同庁舎）	・一関市長から被害状況報告	
15:38	被害現場調査	・岩手県一関市内（矢櫃ダム） 15:53～15:59	
16:00	（矢櫃ダム発）		
17:03	被害状況報告	・宮城県栗原市役所 17:30～	泉防災担当大臣 ほか被災地泊

6/15（日）

<u>7:00</u>	（栗原市役所）	・栗原市災害対策本部会議（防災担当大臣ほか出席）	
<u>7:59～</u> 8:45頃	（瀬峰飛行場発着）	・ヘリで国道398号沿い、駒ノ湯温泉近辺等を被害状況調査	ヘリにて移動
<u>9:30</u>	（栗原市役所）	・面談（防災担当大臣、国土交通副大臣、宮城県知事、栗原市長）	総務大臣政務官は欠席となりました
<u>10:30</u>	（瀬峰飛行場発）	※上空より被害状況調査（岩手県南部）	ヘリにて移動
12:30頃	防衛省A棟ヘリポート着		

平成20年6月14日(土)～15(日)

No.	省庁名	官 職	氏 名	
1	内閣府	内閣府防災担当大臣	泉 信也	*
2	国土交通省	国土交通副大臣	松島 みどり	*
3	内閣府	大臣秘書官	佐藤 弘之	*
4	警察庁	大臣秘書官	山本 仁	*
5	国土交通省	副大臣秘書官	魚谷 憲	*
6	内閣府	大臣警護官	加藤 明人	*
7	内閣府	大臣官房審議官(防災担当)	田口 尚文	*
8	内閣府	政策統括官(防災担当)付企画官	太田 秀也	*
9	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(災害応急対策担当)付	原口 義寛	*
10	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(災害応急対策担当)付	廣江 孝夫	*
11	内閣府	原子力安全委員会事務局企画官	海老根 強	
12	内閣官房	内閣副長官補(安全保障・危機管理担当)付参事官補佐	辻本 崇紀	
13	防衛省	運用企画局事態対処課国民保護・災害対策室長	能瀬 宏隆	
14	防衛省	統合幕僚監部運用部運用第1課1等陸佐	日根野 伸一	
15	防衛省	統合幕僚監部運用部運用第2課3等海佐	松岡 弘紀	*
16	防衛省	陸上幕僚監部運用支援・情報部運用支援課2等陸佐	塚本 洋邦	
17	警察庁	警備局警備課災害対策室長	内山 直人	*
18	総務省	自治財政局財務調査官	関口 勝	
19	消防庁	総務課長	長谷川 彰一	*
20	文部科学省	大臣官房文教施設企画部施設企画課防災推進室室長補佐	大藪 敏晶	
21	厚生労働省	社会・援護局総務課災害救助・救援対策室長補佐	橋本 武夫	*
22	農林水産省	農村振興局防災課災害対策室長	佐藤 勝彦	
23	国土交通省	河川局防災課水防企画官	貫名 功二	*
24	気象庁	地震火山部地震予知情報課評価解析官	齊藤 誠	*
25	海上保安庁	警備救難部環境防災課防災対策官	前村 伸二	*
26	国土地理院	関東地方測量部次長	矢口 秀則	*
27	原子力安全・保安院	審議官	加藤 重治	
28	原子力安全・保安院	電力安全課	田中 秀明	*
29	原子力安全・保安院	事故対策故障班長	山口 道夫	
30	原子力安全・保安院	広報課班長	田村 傑	
31	環境省	大臣官房廃棄物リサイクル対策部	渡辺 隆彦	

注)「*」は6/14は被災地泊→15継続調査、無印は6/14のみ調査

平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に関する政府調査団の調査状況(第1日目)

6月14日15時38分
矢櫃(やびつ)ダム
被害現場調査



8時43分頃
マグニチュード7.2(推定)



6月14日14時25分
岩手県一関地区合同庁舎
(一関市長から被害状況報告)



岩手県

宮城県

6月14日15時40分
国道342号被害状況



6月14日13時35分
自衛隊空中消火等
補給基地到着



6月14日17時03分
宮城県栗原市役所
被害状況報告



鳴子温泉

気仙沼線

平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に関する政府調査団の調査状況(第2日目)

皆瀬ダム

前沢SA

新幹線
343

東稲山
▲596

国道398号線沿い、駒の湯温泉
泉近辺等の被害状況調査

駒の湯温泉被害状況



1627

栗駒高原

栗駒山

平泉前沢

平泉

中尊寺
平泉

関

一ノ関

384

鬼首峠

湯浜温泉被害状況



荒砥沢ダム



山峠

鳴子

鳴子温泉



6月15日7時00分
栗原市災害対策本部出席

志保PA

栗原

伊豆沼

338



6月15日9時30分
宮城県知事、栗原市長との面談

岩手県



調査範囲

宮城県

青森県

秋田県

岩手県

山形県

宮城県